



**JCHO** [ジェイコー]

Japan Community Health care Organization  
独立行政法人 地域医療機能推進機構

**本部**

独立行政法人 地域医療機能推進機構 本部  
〒108-8583 東京都港区高輪3-22-12  
Tel.03-5791-8220 (代表)

**地区事務所**

北海道四国地区管理部  
〒108-8583 東京都港区高輪3-22-12  
Tel.03-3445-0810 (代表)

東日本地区事務所  
〒108-0074 東京都港区高輪3-22-12  
Tel.03-3445-0800 (代表)

東海北陸地区事務所  
〒457-0866 愛知県名古屋市南区三条1-1-10  
JCHO中京病院 健康管理センター内  
Tel.052-698-2283 (代表)

近畿地区事務所  
〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島4-2-78  
JCHO大阪病院 別館3階  
Tel.06-6448-8680 (代表)

九州地区事務所  
〒866-0862 熊本県八代市松江町2-26  
JCHO熊本総合病院 健康管理センター棟4階  
Tel.0965-88-6210 (代表)

[www.jcho.go.jp](http://www.jcho.go.jp)

JCHO



**JCHO** [ジェイコー]

Japan Community Health care Organization  
独立行政法人 地域医療機能推進機構

地域医療を支える

||

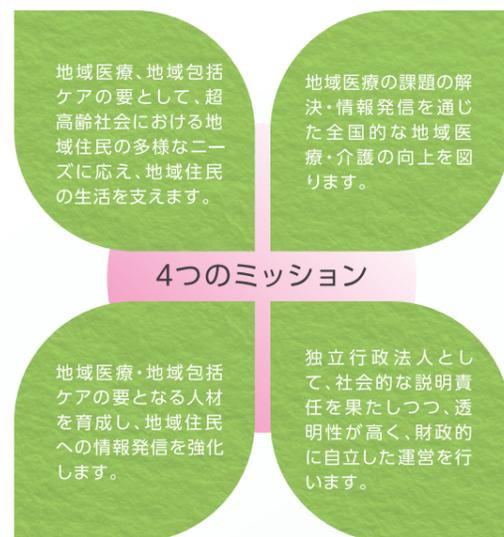
安心の地域づくりに  
貢献する

事務職員  
募集案内  
2021

# 安心の地域医療を支えるJCHO

## JCHOの「理念」

我ら全国ネットのJCHOは  
地域の住民、行政、関係機関と連携し  
地域医療の改革を進め  
安心して暮らせる地域づくりに  
貢献します



## JCHOの概要

**設立時期** 平成26年4月1日

**施設** 病院57施設、介護老人保健施設26施設、看護専門学校7施設(令和2年4月～6施設)  
健康増進ホーム1施設、研修センター1施設、訪問看護ステーション30施設、地域包括支援センター13施設、在宅介護支援センター1施設、居宅介護支援センター30施設  
令和元年10月現在

**職員数** 約2万8千人  
(事務職 約3千人、医師 約3千人、看護職 約1万4千人、その他 約8千人)

**収支状況**

■平成30年度決算の状況

経常収益 3,725億円  
経常費用 3,685億円  
経常利益 40億円

- ・経常収支40億円、経常収支率101.1%の黒字となり、年度計画の目標である経常収支率100%を達成
- ・法人発足以来、5期連続の黒字経営を維持



## 理事長からのごあいさつ

独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO:ジェイコー)は、平成26年4月に社会保険病院、厚生年金病院、船員保険病院という3つのグループを統合して設立された57の病院等を有する全国的な組織です。このネットワークを活かし、質の高い医療を提供しつつ、地域の住民、行政、医療機関、教育機関等と連携し、安心して暮らせる地域づくりに貢献することを理念としています。

日本は世界に類を見ないスピードで高齢化が進み、少子高齢多死社会を迎えます。医療は「病気を治す医療」から「暮らしを支える医療」に大きくシフトしようとしており、これに伴い、地域医療の抱えている課題や地域のニーズも変化していきます。これらの変化に対応する

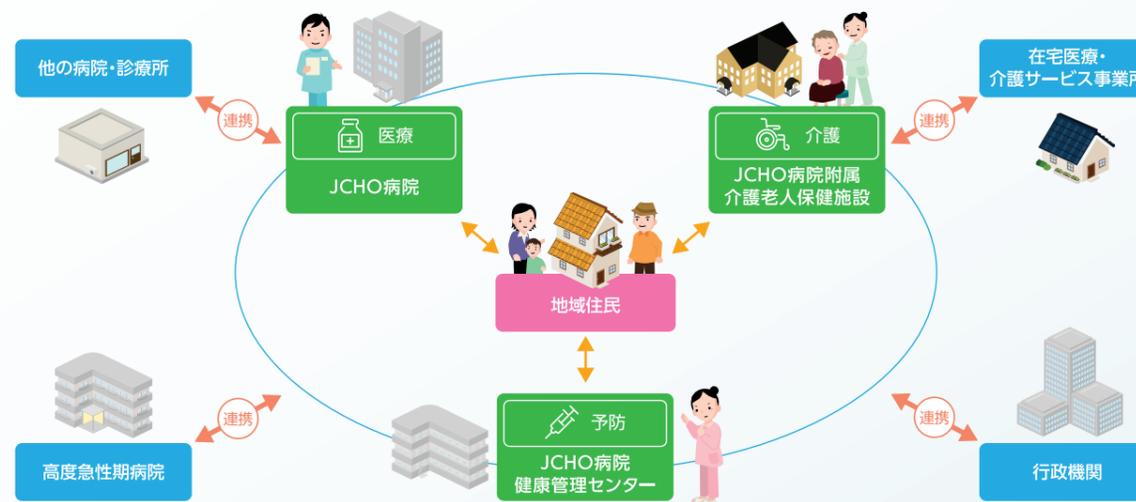
には、自らを日々新たにしていく「改革」の意識と行動が不可欠です。JCHOは、こうした社会に期待される「改革」の意識を持ち、自ら行動に移すことで、全国にある57病院やJCHO全体の舵取りができる職員を求めています。ぜひ、JCHOに入職して、地域の多様なニーズに応えられる人材として活躍していただくことを期待しています。



理事長 尾身 茂

# 全国的な医療組織の舵取りを行う事務部門で あなたの力を発揮してください

## JCHOの役割 ～地域包括ケアの推進～



## 事務部門の役割

JCHOは、救急医療を含む急性期医療から回復期・リハビリテーション医療を経て地域に戻るまでの切れ目のない医療の提供、更に地域において必要とされる在宅医療・介護の提供と、予防、医療、介護の分野に満遍なく取り組んでおり、地域包括ケアの要として地域住民の多様なニーズに応えています。

JCHOの事務職員は、病院においては、地域医療の抱えている課題やニーズを敏感に捉え、病院の運営方針や将来構想を企画・立案することや、財務状況を的確に分析し、安定した経営基盤を構築

することで、質の高い医療・介護の提供を実現し、地域住民が安心して暮らせる地域づくりに貢献していきます。

また、本部においては、厚生労働大臣から示された業務運営の目標(中期目標)を達成するため、中期計画及び年度計画を策定し、計画的な業務遂行を行います。そのために、全国57病院の運営状況を把握・分析し、各病院が円滑な運営を行えるよう支援する役割を担っています。

### [本部]

#### 本部の主な組織

- 総務部**  
法人全体の総合調整・人事等を担うセクション
- 企画経営部**  
法人全体の経営・運営計画等を担うセクション
- 運営支援部**  
法人全体の経理・整備等を担うセクション
- 内部統制・監査部**  
法人全体のコンプライアンス等を担うセクション

### [病院]

#### 病院の組織

- 診療部門**  
診療現場での治療方針の決定及び実際の治療を行う医療チームの中心的セクション
  - 看護部門**  
患者への治療補助やケア等の業務を行うセクション
  - メディカル・スタッフ部門**  
医師の診療を支えるセクション
  - 事務部門**  
病院の運営や財務面を担うセクション
- 患者

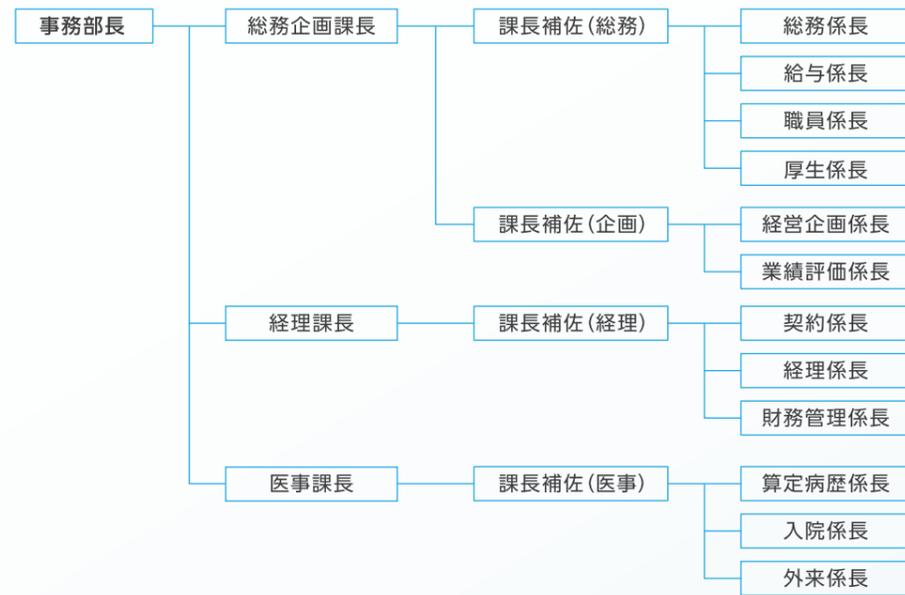
#### 事務部門の主な組織

- 総務企画課**  
病院運営の舵取り役となるセクション
- 経理課**  
病院経営の安定と効率化を図るセクション
- 医事課**  
収益業務の要となるセクション

## 病院の事務部門の業務

総務企画課	経営に関するデータを収集・分析し、病院の運営方針や経営戦略などの検討を行い、経営判断・意思決定の基となる資料の作成、企画立案等を行います。 また、職員の人事・給与・福利厚生に関する業務、職員研修の企画立案、労務管理に関する業務等を行います。
経理課	予算・決算、医薬品や医療材料等の購入、業務委託、病院等の移転・建替工事などの契約に関する業務、各種財務諸表の作成、病院の債権・債務の管理等を行います。
医事課	診療報酬に関する分析を行うなど、病院の収益増を図るための中心的な部門となります。 また、医療訴訟に関する対応や医療関係法令に基づく申請及び届出も重要な業務のひとつです。
その他	特定健康診査・特定保健指導等を実施する「健康管理センター」及び、病診連携等の地域の多様なニーズに応えるための「地域連携室」等での業務もあります。

## 病院の事務部門の組織例



## 求める人材像



### 改革力

常に新しいことに取り組み、現状を自ら変えていこうという「改革」の意識を持った人



### 企画力

地域に信頼される病院の将来構想をイメージし、提案できる企画力を持った人



### 協調性

様々な専門職種が活躍する病院でチームワークを大切にする協調性を持った人



### 柔軟性

日々変化する地域の多様なニーズに対応できる柔軟性を持った人

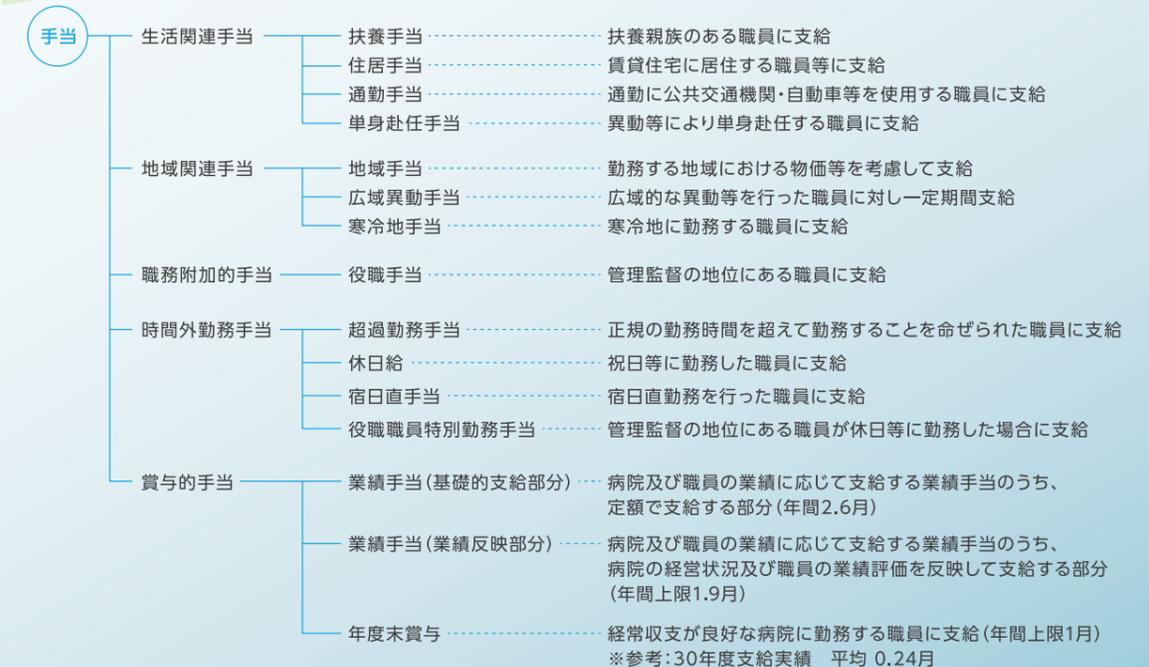
## 待遇は基本的に国家公務員と同等

事務総合職として、全国57の病院で活躍できます。  
厚生労働省や国立病院機構等との人事交流もあります。

## 採用後の待遇

初任給	大学卒: 182,200円(基本給) ※採用される地域に応じて、基本給の最大18%を地域手当として支給 ※経験に応じ加算される場合があります。
賞与	年2回(6月及び12月) ※各病院の業績に応じ年間3.5~4.5カ月
退職金	退職金制度あり(国家公務員相当)
勤務時間	1日7時間45分
休暇等	年次有給休暇20日 ※4月1日採用の場合、採用年は15日 ※残日数は20日を限度として翌年に繰越し その他、病欠休暇、特別休暇(夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等)、育児休業、介護休業等
諸手当	扶養手当、通勤手当、住居手当、超過勤務手当など
昇給	年1回(1月)
休日	土・日及び祝日等の休日、年末年始(年間126日/平成31年度実績) ※病院によっては夜間、休日等に救急患者等の受付をする日当直業務があります。
福利厚生	各種社会保険(健康保険、労災保険、厚生年金、雇用保険)、院内保育所(施設によって異なります)、定期健康診断、財形貯蓄制度等。 その他引越やレンタカー、ホテルの割引制度や各種クレジットカードの優待利用制度などが充実しています。 ・定期健康診断(JCHO病院で受診時は健康保険組合が費用を全額負担) ・保養所利用補助(年度内2泊まで1泊3,000円の費用補助あり) ・体育奨励(事業所活動や部(同好会)活動に対する費用補助あり) ・メンタルヘルス電話健康相談(無料電話相談)
勤務地	全国57のいずれかの病院に配属されます。 キャリアアップを図るため、本部(東京)、地区事務所への配属や厚生労働省等への出向などの人事異動もあります。

## JCHOにおける給与支給体系(手当)



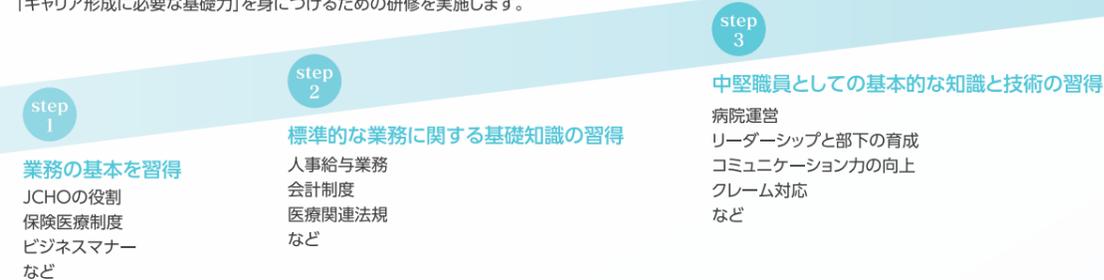
# キャリアに合わせた各種の研修を実施 能力と専門性を高めて、さらに上のステージへ!

## 各種研修



## 基礎研修プログラムのイメージ

「事務職の体系的な業務」や「キャリア形成に必要な基礎力」を身につけるための研修を実施します。



## JCHO入職後のキャリアパス

JCHOでは、2~3年ごとに異動し、幅広い業務を経験することで知識を蓄積し、専門性を磨くことで、全国にある57病院の舵取りができる幹部職員を育成します。



## JCHO事務職員 新人研修カリキュラム (令和3年度実施予定)

4月に採用する新人職員に対し、全国の病院に配属する前に、東京品川(本部研修棟)に一堂に集めて約2週間の研修を実施し、JCHOの組織理念の共有及び基本的なコミュニケーション能力の育成並びに就業規則や関係法令等の知識の習得を図ります。

	8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:15
1日目		入構式	開構式 オリエンテーション	自己紹介		自己紹介	特別講演①	特別講演①	特別講演①	特別講演①
2日目		独立行政法人制度 JCHOの概要等	人事制度 給与制度 業績評価制度等	勤務時間 休暇・WLB ハラスメント等						マナー研修
3日目		教育研修事業	中期目標・中期計画 独法評価制度 経営状況等	決算・契約等						コミュニケーション力向上研修
4日目			現場実習 (病院におけるボランティア等)							現場実習 (病院におけるボランティア等)
5日目		資金運用・調達	投資ルール 建物等整備状況	特別講演②	休憩	情報セキュリティ 情報システム	情報公開 個人情報保護	情報公開 個人情報保護	情報公開 個人情報保護	特別講演②
6日目		内部統制 内部監査	診療事業	特別講演③		介護事業				特別講演③
7日目		医療保険 診療報酬	介護保険 介護報酬	特別講演④						特別講演④
8日目		障害者への理解・支援と 職場環境の改善について		特別講演⑤		応急救護について				特別講演⑤
9日目		班別ミーティング (最終打合せ)		特別講演⑥						特別講演⑥
10日目		研修の感想 今後の決意表明	研修の感想 今後の決意表明	研修の感想 今後の決意表明	閉講式					閉講式

※2019年度実績

## 下田 英和 Shimoda Hidekazu

JCHO本部  
医療課 医療企画専門職

### 幅広い経験ができる 魅力的な職場です

私が所属している本部の医療課では、各病院が地域のニーズに合った医療を提供するための支援や医療安全の取り組みを実施しています。

その中で、平成29年4月からの2年間は、厚生労働省保険局に出向して、急性期入院医療を対象とした診療報酬の包括評価制度の運用に携わり、制度を運用する立場を経験することで視野を広げることができました。

JCHOは、医療・介護・予防の幅広い分野に取り組んでおり、国が政策として推進している「地域包括ケアシステム」のあらゆる場面を、全国規模のグループで経験することができる魅力的な職場です。情熱あふれる皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



### MY PRIVATE TIME

休日の楽しみと言えば、やっぱり子供と遊ぶことです。家族みんなでゲームをしたり、ピアノの発表会を見に行ったりと、子供の成長を感じながらオフを楽しんでいます。また、毎年、夏休みに行く旅行も、家族の楽しみの一つになっています。



### 1日のタイムスケジュール

- 08:30 出社、メールチェック
- 09:30 課内ミーティング
- 10:00 病院からの相談への対応
- 11:00 病院の運営方針について  
部内打合せ
- 12:00 昼食
- 13:00 会議への出席
- 17:15 退社



## 石川 莉穂 Ishikawa Riho

東京新宿メディカルセンター  
総務企画課 給与係

### 病院を支える仕事に やりがいを感じます

私の主な担当は、毎月の給与業務や社会保険関係の届出等です。これらには期限があり、迅速さが必要ですが、中でも丁寧さを忘れないよう努めています。入社を決めた理由は、少子高齢化が進み、医療の需要が高まっている中、全国規模のネットワークで、地域により根付いた医療が提供できることに魅力を感じたためです。直接患者さんと触れ合うことはありませんが、病院の縁の下の力持ちとして働けることにやりがいを感じています。普段から心がけていることは、新人であっても職員から見れば一人の事務職員に変わりはないという意識を持つことです。総務企画課は職員対応が多いのですが、自分の回答が病院のルールとして捉えられるという自覚を持ち、責任ある対応を日々心がけています。



### MY PRIVATE TIME

休日は、学生時代の友人と会うことが多く、美味しいもの巡りをしたり、日帰りバスツアーに行ったりしています。仕事をしたり、日帰りバスツアーに行ったりしています。また、ジとは違う時間を作ることで気分転換にもなります。また、ジプリ作品が大好きなので、ジプリ関係の展示会や美術館に行くことも多いです。JCHOは、夏季休暇などを利用して大型連休も取れるのでプライベートも充実しています◎



### 1日のタイムスケジュール

- 08:30 出社、メールチェック
- 08:40 職員対応、給与計算に  
必要な書類の提出依頼、作成等
- 10:00 給与計算や各手当書類の確認  
及び決裁書類の作成
- 12:00 昼食
- 13:00 社会保険関係書類の作成
- 15:00 派遣職員の請求明細の確認  
及び決裁書類の作成
- 17:15 退社



## 先輩職員からのメッセージ

## messages

## 福岡 由真 Fukuoka Yuma

東京蒲田医療センター  
健康管理センター 管理係

### 家庭と仕事が両立でき、 女性が長く働ける環境です

年間約3万人の健康診断を受け付ける健康管理センターで、診断結果の判定・所見入力、人間ドック結果表作成業務等を担当しています。

受診者の皆さんの生活習慣病の予防、早期発見、健康維持・増進のお手伝いをしているという責任感を持ち、日々業務に励んでいます。

私は、入社から7年半後に産休を取得し、育休を経て、短時間勤務で働いています。短時間で多くの仕事に対応する上で、「効率よく、迅速に、質の高い仕事をする」ことを心がけ、業務処理能力の向上や業務の効率化を実感できた時は、とてもやりがいを感じます。現在は、職場の理解と協力を得ながら、家庭と仕事を両立させることができ、JCHOには女性も長く働ける環境が整っていると実感しています。



### MY PRIVATE TIME

平日に出来ない家事を済ませることから私の休日がスタートします。家族と予定を立てるのが楽しく、外食やショッピングモールへ行くこと、友人家族と集まって大きな公園でピクニックをすることも多いです。また、インテリアが趣味で家具の配置換えや模様替えも気分転換になっています。メリハリのある休日は、とても充実していてあっという間に過ぎていきます！



### 1日のタイムスケジュール

- 09:05 出社、電話・窓口対応
- 10:00 人間ドック結果表作成
- 12:00 昼食
- 13:00 健診結果Dr.チェック依頼
- 14:00 Dr.チェック終了後の  
健診結果修正処理
- 15:00 退社
- 17:30 保育園へお迎え
- 18:30 帰宅



## 富樫 大茂 Togashi Hiroshige

東京蒲田医療センター  
総務企画課 給与係長

### スケールの大きな組織で 常にチャレンジできます

私が所属する総務企画課は、人事や給与等、業務が多岐に渡り、職員からの個々の相談にも対応するため、法律等を含めた幅広い知識が求められます。また、病院運営に深く関わる部署なので、職員の給与等の膨大なデータを収集、分析し、幹部の会議等で使用する資料を作成することもあります。JCHOという組織は、全国に57病院ある、とてもスケールの大きな組織です。地域を統括する地区事務所や組織の方向性を決める本部といった、病院以外のステージもあり、成長するためにずっと走り続けられる環境が整っています。昨日の自分を今日は越えることを意識し、日々の業務に励んでいます。



### MY PRIVATE TIME

体を動かすことが好きなので、サッカーやゴルフをして心身のリフレッシュを図っています。そこで新しい仲間が出ることもありますね。私はスポーツの中でも、特にスノーボードが大好きで、冬になるとほぼ毎週滑っています。近年では、ハーフパイプにもチャレンジする等、スポーツを通じて新しい刺激をもらっています。



### 1日のタイムスケジュール

- 08:30 出社、メールチェック
- 08:40 1日の予定を  
部署内ミーティングにて共有
- 09:00 給与計算や各手当書類の確認
- 12:00 昼食
- 13:00 人事関係の書類作成
- 16:00 委員会への出席
- 17:15 退社

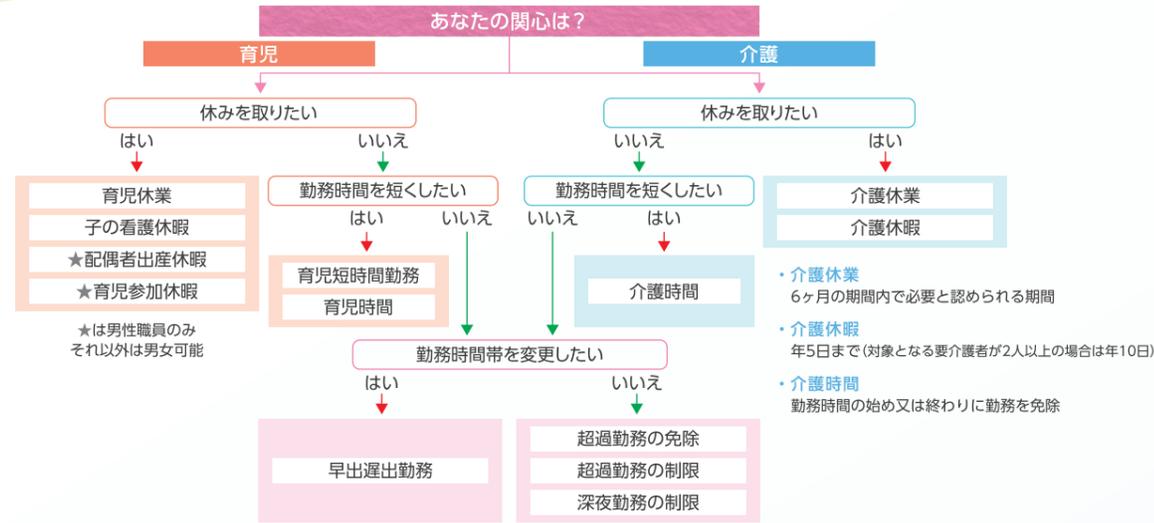


# 働きやすい職場づくり

## ～ワーク・ライフ・バランス支援～

職員が仕事と生活を“当たり前”に両立できる環境づくりを行っています。  
それぞれの価値観や望むライフスタイルに沿って、安心して働き、休暇を取り、仕事が継続できるように、仕事と育児・介護を両立するための様々な制度が利用できます。

### 育児・介護に関する両立支援制度

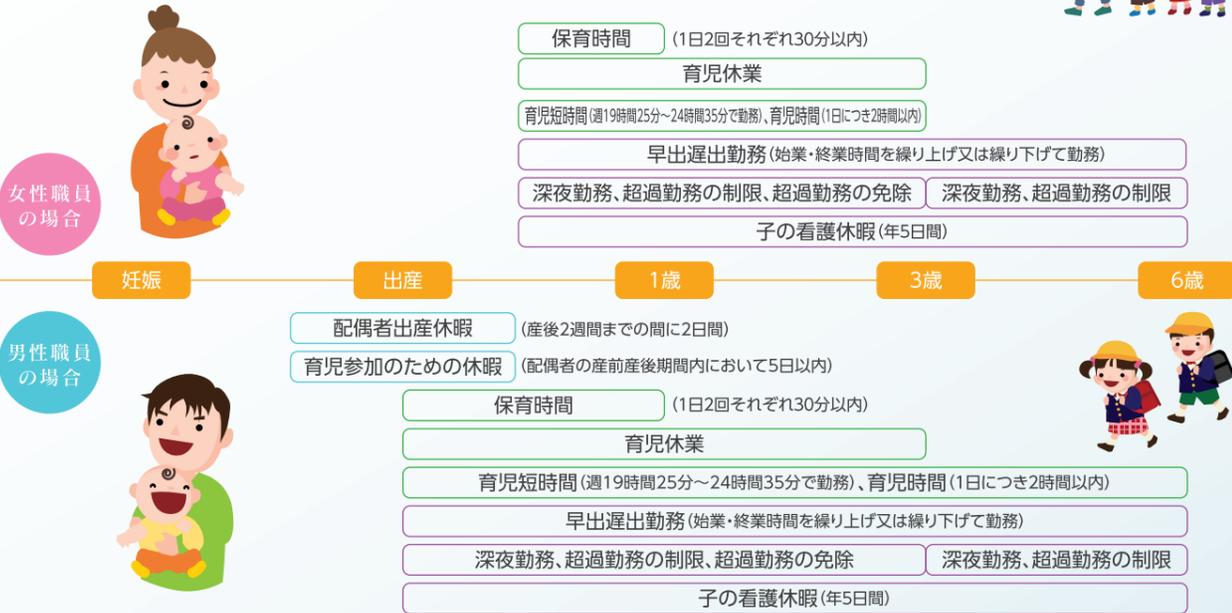


### 育児に関する両立支援制度の利用可能期間

- 深夜勤務、時間外勤務及び休日勤務の制限
- 健康診査及び保健指導のための職務専念義務免除
- 業務軽減等
- 通勤緩和
- 休息、補食のための職務専念義務免除

**院内保育所**  
30病院に院内保育所を整備  
(延長保育を実施している病院もあります。)

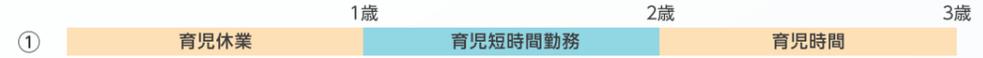
**病児保育所を運営している病院もあります。**



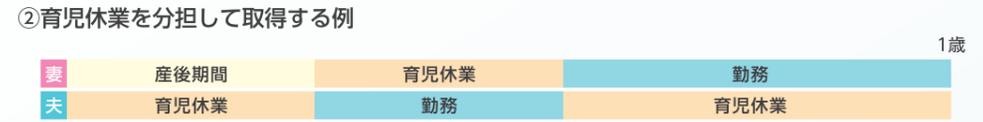
### 育児休業等の取得例

各制度の組み合わせ次第で、次のような利用も可能です。

#### 1 仕事に円滑に復帰するため、徐々に勤務を増やしていく例



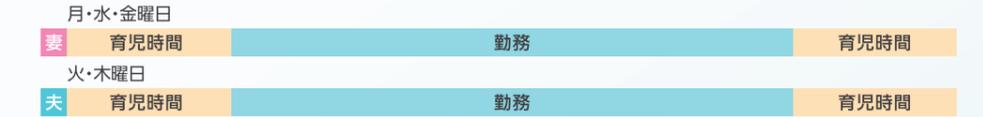
#### 2 夫婦で協力して子育てを行う例



#### 3 1日の中で時間を分担して育児を行う例



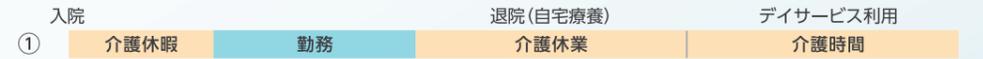
#### 4 曜日を分担して育児を行う例



### 介護休業等の取得例

介護の状況に応じて、次のような利用も可能です。

#### 1 要介護者の状況に応じて、利用する制度を変えていく例



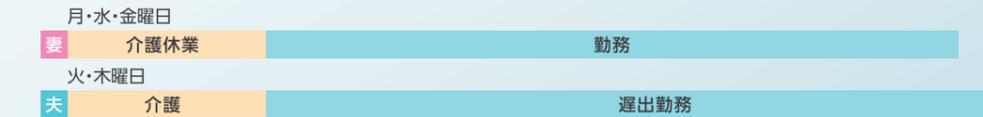
#### 2 夫婦で協力して介護を行う例



#### 3 1日の中で時間を分担して行う例



#### 4 曜日を分担して行う例



### 佐藤 あゆみ Ayumi Sato

東日本地区事務所 総務経理課人事係

私は育児休業を取得し、こどもが1歳になった月に復帰しました。復帰後は育児時間の制度を利用し2時間早く帰らせていただいています。育児休業中は復帰後の仕事と育児との両立に不安がありましたが、制度を利用することで、こどもとの時間を持つことができ、仕事と育児のバランスを取ることができています。特に、働くママにとっては、こどもの睡眠時間の確保が問題だと思いますが、制度を利用することで夜早く寝かせることができている。JCHOでは、育児支援制度が充実していることに加え、職場の方々の理解や温かい支援があるので、積極的に制度を利用することができます。



### 1日のタイムスケジュール

- 05:00 起床
- 06:00 こども起床・準備
- 07:00 通勤/パパがこどもを保育園へ連れていく
- 08:30 出勤
- 15:00 退勤
- 17:00 帰宅・保育園にお迎え
- 18:00 夕食・お風呂
- 20:00 こども就寝
- 22:00 就寝

## 採用に関するQ&A

### Q 採用時に医療に関する知識は必要ですか？

A 採用時に特別な知識は必要ありません。採用後、実際の業務や様々な研修を通じて必要な知識を学んでいただけます。

### Q 人事異動について、自分の希望は反映されますか？

A 全体の人事異動の中で行われるため必ずしも本人の希望どおりになるものではありませんが、定期的実施する意向調査により、本人の希望や配慮すべき事情を確認するとともに能力や適性を勘案した異動を行ってまいります。

### Q 職場の雰囲気や上司との関係について、教えてください。

A 若手から幹部まで、みんなが自由に意見を出し合い、より良い病院経営・運営をしようという雰囲気があります。また、責任ある仕事も早いうちから任せられますので、やりがいを感じることができます。

### Q 女性職員の割合はどのようになっていますか？

A 事務職員の約5割は女性職員です。仕事と子育ての両立を図ることができるよう職場を挙げて支援しており、結婚・出産後も安心して働くことができ、管理職として活躍する女性職員も多数おります。

- 常勤事務職員数に占める女性の割合 916人/1,760人(約52%)
- 管理職員事務職数に占める女性の割合 50人/338人(約15%)

※平成31年4月現在



### Q 採用時の勤務先はどのように決まりますか？

A 採用面接時に勤務希望地を聞いたうえで、配属先病院を決定します。ただし、配属にあたっては、全国の配置状況等を総合的に勘案して決定することになり、必ずしも希望どおりの勤務地に配属されるとは限りません。

### Q 研修制度はどのようになっていますか？

A JCHOに入職してすぐに新規採用者研修があります。ここで、JCHO職員としての心得や業務に必要な基礎的な知識を習得していただけます。また、幅広い多くの業務を経験し、OJT(職場内研修)をはじめ、様々な研修制度を設け、職員の能力開発をサポートしています。

### Q 災害医療に携わることはありますか？

A JCHOは、災害対策基本法に定める指定公共機関であり、災害が発生した場合には全国57病院のネットワークを活用し、被災地に派遣される医療班やDMATの一員として、医療従事者とともに事務職員も携わります。

### Q 人事異動はどの程度の頻度でありますか？

A JCHOでは、組織の活性化とキャリアアップの観点から、係長への昇任後については、家庭の状況等を踏まえ、定期的に人事異動を行っています。

### Q 採用実績のある大学を教えてください。

A 愛知大学、茨城大学、愛媛大学、岡山県立大学、学習院大学、神奈川大学、関西大学、北九州市立大学、京都府立大学、熊本県立大学、熊本大学、慶應義塾大学、高知大学、神戸大学、駒澤大学、埼玉大学、札幌国際大学、滋賀大学、下関市立大学、上智大学、高崎経済大学、東京大学、同志社大学、富山大学、長崎大学、名古屋大学、新潟大学、福岡県立大学、福岡大学、宮崎公立大学、宮崎大学、山口大学、横浜国立大学、立正大学、立命館大学、早稲田大学 等(五十音順)

## 安心の地域医療を支える JCHOグループ



独立行政法人  
地域医療機能推進機構 本部  
〒108-8583 東京都港区高輪3-22-12  
TEL:03-5791-8220(代表)

北海道四国地区管理部  
TEL:03-3445-0810(代表)

東日本地区事務所  
TEL:03-3445-0800(代表)

東海北陸地区事務所  
〒457-0866 愛知県名古屋市南区三栄1-1-10  
JCHO中京病院 健康管理センター内  
Tel.052-698-2283(代表)

近畿地区事務所  
〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島4-2-78  
JCHO大阪病院 別館3階  
Tel.06-6448-8680(代表)

九州地区事務所  
〒866-0862 熊本県八代市松江城町2-26  
JCHO熊本総合病院 健康管理センター棟4階  
Tel.0965-88-6210

老 附属介護老人保健施設 学 附属看護専門学校 健 健康増進ホーム 訪 訪問看護ステーション 地 地域包括支援センター 在 在宅介護支援センター 介 介護予防センター 居 居宅介護支援センター

1 北海道病院  
〒062-8618  
北海道札幌市豊平区中の島1条8-3-18  
TEL:(011)831-5151

2 札幌北辰病院  
〒004-8618  
北海道札幌市厚別区厚別中央2条6-2-1  
TEL:(011)893-3000

3 登別病院  
〒059-0598  
北海道登別市登別温泉町133  
TEL:(0143)84-2165

4 仙台病院  
〒981-8501  
宮城県仙台市青葉区堤町3-16-1  
TEL:(022)275-3111

5 仙台南病院  
〒981-1103  
宮城県仙台市太白区中田町字前沖143  
TEL:(022)306-1711

6 秋田病院  
〒016-0851  
秋田県能代市緑町5-22  
TEL:(0185)52-3271

7 二本松病院  
〒964-8501  
福島県二本松市成田町1-553  
TEL:(0243)23-1231

8 うつのみや病院  
〒321-0143  
栃木県宇都宮市南高砂町11-17  
TEL:(028)653-1001

9 群馬中央病院  
〒371-0025  
群馬県前橋市紅雲町1-7-13  
TEL:(027)221-8165

10 さいたま北部医療センター

〒331-8625  
埼玉県さいたま市北区宮原町1-851  
TEL:(048)663-1671



訪 居

11 埼玉メディカルセンター

〒330-0074  
埼玉県さいたま市浦和区北浦和4-9-3  
TEL:(048)832-4951



老 地 居

12 千葉病院

〒260-8710  
千葉県千葉市中央区仁戸名町682  
TEL:(043)261-2211



老 居

13 船橋中央病院

〒273-8556  
千葉県船橋市海神6-13-10  
TEL:(047)433-2111



学 訪 ※令和2年3月まで

14 東京高輪病院

〒108-8606  
東京都港区高輪3-10-11  
TEL:(03)3443-9191



訪

15 東京新宿メディカルセンター

〒162-8543  
東京都新宿区津久戸町5-1  
TEL:(03)3269-8111



学 訪

16 東京山手メディカルセンター

〒169-0073  
東京都新宿区百人町3-22-1  
TEL:(03)3364-0251



学

17 東京城東病院

〒136-0071  
東京都江東区亀戸9-13-1  
TEL:(03)3685-1431



老 地 居

18 東京蒲田医療センター

〒144-0035  
東京都大田区南蒲田2-19-2  
TEL:(03)3738-8221



19 横浜中央病院

〒231-8553  
神奈川県横浜市中区山下町268  
TEL:(045)641-1921



学 訪

20 横浜保土ヶ谷中央病院

〒240-8585  
神奈川県横浜市保土ヶ谷区釜台町43-1  
TEL:(045)331-1251



訪 居

21 相模野病院

〒252-0206  
神奈川県相模原市中央区淵野辺1-2-30  
TEL:(042)752-2025



訪

22 湯河原病院

〒259-0396  
神奈川県足柄下郡湯河原町宮上438  
TEL:(0465)63-2211



23 山梨病院

〒400-0025  
山梨県甲府市朝日3-11-16  
TEL:(055)252-8831



24 高岡ふしき病院

〒933-0115  
富山県高岡市伏木古府元町8-5  
TEL:(0766)44-1181



訪

25 金沢病院

〒920-8610  
石川県金沢市沖町ハ-15  
TEL:(076)252-2200



老 訪 地 居

26 福井勝山総合病院

〒911-8558  
福井県勝山市長山町2-6-21  
TEL:(0779)88-0350



老 訪 居

27 若狭高浜病院

〒919-2293  
福井県大飯郡高浜町宮崎87-14-2  
TEL:(0770)72-0880



老 訪 居

28 可児とうのう病院

〒509-0206  
岐阜県可児市土田1221-5  
TEL:(0574)25-3113



老 訪 地 居 ※地域包括支援センターを2カ所担当

29 桜ヶ丘病院

〒424-8601  
静岡県静岡市清水区桜が丘町13-23  
TEL:(054)353-5311



30 三島総合病院

〒411-0801  
静岡県三島市谷田字藤久保2276  
TEL:(055)975-3031



老 地 居

31 中京病院

〒457-8510  
愛知県名古屋市中区三栄1-1-10  
TEL:(052)691-7151



老 学 居

32 四日市羽津医療センター

〒510-0016  
三重県四日市市羽津山町10-8  
TEL:(059)331-2000



老 訪 在 居

33 滋賀病院

〒520-0846  
滋賀県大津市富士見台16-1  
TEL:(077)537-3101



老 訪 居

34 京都鞍馬口医療センター

〒603-8151  
京都府京都市北区小山下総町27  
TEL:(075)441-6101



訪

35 大阪病院

〒553-0003  
大阪府大阪市福島区福島4-2-78  
TEL:(06)6441-5451



学

36 大阪みなと中央病院

〒552-0003  
大阪府大阪市港区磯路1-7-1  
TEL:(06)6572-5721



37 星ヶ丘医療センター

〒573-8511  
大阪府枚方市星丘4-8-1  
TEL:(072)840-2641



訪

38 神戸中央病院

〒651-1145  
兵庫県神戸市北区惣山町2-1-1  
TEL:(078)594-2211



老 学 訪 地 居

39 大和郡山病院

〒639-1013  
奈良県大和郡山市朝日町1-62  
TEL:(0743)53-1111



訪

40 玉造病院

〒699-0293  
島根県松江市玉湯町湯町1-2  
TEL:(0852)62-1560



健

41 りつりん病院

〒760-0073  
香川県高松市栗林町3-5-9  
TEL:(087)862-3171



訪

42 宇和島病院

〒798-0053  
愛媛県宇和島市賀古町2-1-37  
TEL:(0895)22-5616



老 訪 居

43 高知西病院

〒780-8040  
高知県高知市神田317-12  
TEL:(088)843-1501



居

44 下関医療センター

〒750-0061  
山口県下関市上新地町3-3-8  
TEL:(083)231-5811



老 訪 居

45 徳山中央病院

〒745-8522  
山口県周南市孝田町1-1  
TEL:(0834)28-4411



老 訪

46 九州病院

〒806-8501  
福岡県北九州市八幡西区岸の浦1-8-1  
TEL:(093)641-5111



47 久留米総合病院

〒830-0013  
福岡県久留米市櫛原町21  
TEL:(0942)33-1211



老 居

48 福岡ゆたか中央病院

〒822-0001  
福岡県直方市大字感田523-5  
TEL:(0949)26-2311



49 佐賀中部病院

〒849-8522  
佐賀県佐賀市兵庫南3-8-1  
TEL:(0952)28-5311



老 地 居

50 伊万里松浦病院

〒849-4261  
佐賀県伊万里市山代町立岩417  
TEL:(0955)28-3100



訪

51 諫早総合病院

〒854-8501  
長崎県諫早市永昌東町24-1  
TEL:(0957)22-1380



52 熊本総合病院

〒866-8660  
熊本県八代市通町10-10  
TEL:(0965)32-7111



53 人吉医療センター

〒868-8555  
熊本県人吉市老神町35  
TEL:(0966)22-2191



訪

54 天草中央総合病院

〒863-0033  
熊本県天草市東町101  
TEL:(0969)22-0011



老 訪 居

55 南海医療センター

〒876-0857  
大分県佐伯市常盤西町7-8  
TEL:(0972)22-0547



老 居

56 湯布院病院

〒879-5193  
大分県由布市湯布院町川南252  
TEL:(0977)84-3171



訪 居

57 宮崎江南病院

〒880-8585  
宮崎県宮崎市大坪西1-2-1  
TEL:(0985)51-7575



老 訪 居